

《バック事故をなくしましょう》 確実に 目視で確認 事故防ぐ

《交差点事故をなくしましょう》

- ・黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」
- ・一時停止しないことほど、恐ろしいことはない

《構内事故をなくしましょう》 出発時 ぐるりとトラック ひと回り

《追突事故を防止しましょう》 前方の 異変に気づける 車間距離

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

上士幌町 信号のない交差点 バイク側に、「一時停止」

キャンピングカーと衝突

「車の下に挟まれていて反応がない」 バイクの20代男性が死亡

◇信号のない交差点 「相手は停まらないかもしれない」◇

◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇

◇タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇

◇一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2025/9/6(土) 11:13

6日午前9時46分に、上士幌町東3線の国道と町道が交わる信号のない交差点で、「バイクと車の交通事故で、バイクの運転手が車の下に挟まれていて反応がない」と消防に通報がありました。警察によりますと、キャンピングカーは国道を北方向に走行していて、交差点で右から来たバイクと衝突したということです。この事故によるけが人は2人いて、このうちバイクを運転していた20代の男性が死亡しました。バイクを運転していた男性は、道外の旅行客だということです。一時停止の標識は、バイク側にあったということです。

千歳 大型トラックと自転車衝突 自転車の男性が心肺停止

現場は新千歳空港インターチェンジと接する工業団地近く

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇

◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/9/5(金) 12:05

5日午前9時半すぎ、千歳市泉沢の道道で、目撃者から「大型トラックと自転車がぶつかっている」と警察に通報がありました。この事故で、自転車に乗っていた50代から60代くらいの男性がドクターヘリで病院に運ばれました。搬送当時、意識はなく、心肺停止の状態だったということです。現場は、道央自動車道の新千歳空港インターチェンジと接する工業団地の近くで、大型車両の通行が多い道路です。

リフトでトラックから荷降ろし作業中 フォークとトラックの側面の間に挟まれ、重体

◇作業前は、『事前打合せ』◇

◇不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない◇

◇作業中は、『周囲の安全』を確認しましょう◇

◇慣れてきた時ほど慎重に！ 慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります◇

2025/9/6(土) 14:49

5日午後5時ごろ、愛媛県の会社の敷地内で、2トントラックからフォークリフトで荷物を降ろす作業をしていた男性（74）がフォークの部分とトラック荷台の側面との間に挟まれているのをこの会社の役員が発見しました。男性は病院で治療を受けていて、現在は重体だということです。